

令和7年度人権教育全体計画

小浜中学校



令和7年度人権教育推進計画

学校名	小浜市立小浜中学校			学校長名	加福 秀樹		
学級数	14	生徒数	367	教職員数	29	人権教育主任名	小西 直人

1 人権教育目標

◎人権意識を啓発する教育を推進し、人間尊重の精神を育成する。

- ・自他の生命を大切にし、生きる権利を尊重する生徒を育てる。（生命の尊重）
- ・一人一人の個性を大切にし、差別・偏見のない仲間づくりを推進する。（人格の尊厳）
- ・人権意識の観点から、真実を追究する態度と合理的な判断力を身につける。（人権の確立）
- ・他人に接する態度を考え、相手の立場を思いやる行動ができる生徒を育てる。（人間愛）

2 重点努力目標

- （1）創意ある教育活動を展開し、基礎学力の充実を図る。
 - ・充実した授業を展開し、基礎学力の向上を図る。
- （2）人間や社会に対する正しい見方、考え方を育てる。
 - ・何が差別であるかを見抜き、正しい人権意識をもって自己実現を図れるようにする。
 - ・差別についての科学的認識を深め、いじめの克服を図れるようにする。
- （3）生徒指導についての協力体制を確立し、その徹底を図る。
 - ・個を尊重した生徒指導を実施し、明るく規律ある生徒を育成する。
 - ・生徒理解に努めるとともに、生徒が校外で充実した生活が営めるよう、家庭や地域、関係機関との連携を深める。

3 具体的推進計画

（1）各教科等でねらうもの

- ①行き届いた、しかも生き生きした授業を創造することにより、全ての生徒の基礎学力の向上を図る。
 - ア タブレットを活用するなどして個に応じた指導の充実を図るとともに、みんなが参加できる授業になるよう工夫する。
 - イ 各教科の単元テストを活用し、学びのサイクル（予習・授業・復習）を身につけ学習の定着を図る。
- ②道徳では重点関連項目における資料の選択、指導計画の見直しを行う。
- ③拉致問題への理解を深めるために、『めぐみ』などの映像教材を活用する。

（2）全校生徒に対する取り組み

- ①人権週間の実施
 - ・11～12月の特定期間を本校人権週間とし、人権作文を読んだり、講演を聴いたりして、人権意識の高揚を図る。
- ②教育相談の実施
 - ・前期・後期にそれぞれ教育相談週間を設け、友人関係、学習面、進路などについて生徒全員を対象に面談を行う。
- ③清掃活動の徹底
 - ・自己評価カードを利用して、清掃活動を徹底し、美化意識の向上を図る。
- ④返事・発表態度・声量・言葉遣いの指導
- ⑤学級担任者会・生徒支援部との連携

（3）保護者に対する取り組み

- ①学級通信・学年通信・生徒支援だより等の発行
- ②授業公開週間の設定